

ボランティアの一日

サ エ ン バ エ ノ ー
~С а й н б а й н а у у?~

名前：服部咲

派遣国：モンゴル

任地：サインシャンド

配属先：ドルノゴビ県第一学校

職種：小学校教育（現職派遣）

名古屋市立小学校で5年勤務。



モンゴルってどんな国??



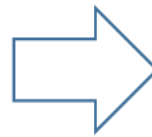
ロシアや中国と隣同士のモンゴル。歩いて違う国に行けることに不思議な感覚を覚えました。

東京から首都のウランバートルまで飛行機で5時間。
協力隊の派遣国の中でも日本から近い国です！
飛行機から外をのぞくと・・・草原・砂漠が広がっています。
気候はカラッとしていて、部屋の中の洗濯物が半日で乾くほど！



何時だと思えますか？

- 1 朝6時
- 2 夜9時
- 3 夕方4時



任国へ向かう飛行機から。約2年を送る土地に興奮。

答え・・・2 モンゴルの夏は夜10時ごろまで明るい

任地サインシャンド！！ ウランバートルから南へ400km。

地平線と砂漠に囲まれた町、サインシャンドが私の任地です。
日本で400kmは新幹線でおよそ2時間半。でも、ここには新幹線がないので、電車で10時間！今回は車で6時間でした。アフリカの同期隊員に言わせたら「広すぎ！」だそう(笑)



途中の道路は、なーーーーんにもありません。ずっと、地平線が広がっています。時々、家畜の羊や牛、やぎの群れが通ります。

私のある一日（平日・休日）

私のある日常を、平日と休日に分けてご紹介します。

ココに来ないと分からなかった感情、見れなかった景色、出会わなかった自分、人々。素晴らしい2年間

	平日	休日
朝	<p>7:00~8:00 <u>起床・ラジオ体操・朝ごはん</u></p>  <p>食べるのは大抵日本食を自炊。調味料は意外と手に入る。味噌は日本から。</p> <p>9:00ごろ <u>15分歩いて学校へ</u></p>  <p>←冬の通学路。気温は-25℃。湿度が低いから着れば寒くない。</p> <p>9:00~12:00 <u>学校で授業、空き時間は授業準備</u></p>  <p>4年理科電気の実験。授業を一緒に組み立てて、説明は現地の先生にしてもらうよう配慮。この立ち位置になるまでに、1年かかった。</p> <p>↑現地教員と教材を改善し、生徒の反応が良くなった。</p>	<p>8:00~10:00 <u>起床・ラジオ体操・朝ごはん</u></p> <p>早く起きた時はランニングに行くことも。町が小さいので意識しないと運動不足になってしまう・・・。</p> <p>10:00~14:00 <u>掃除・買い出しなど</u></p>  <p>市場で買い物。会話をしないと買えないので語学力アップ！親密度もアップ！</p>  <p>肉はおばちゃんがさばいてくれる。1kg単位で買う。ラクダの肉はサインシャンド限定。</p> <p>14:00~ <u>同任地隊員と会う</u></p> <p>サインシャンド隊員の待ち合わせは、いつの間にか「14時に中央ザハ（市場）集合」に(笑)</p>  <p>↑地平線に囲まれたサインシャンドを一望できる丘に行ったり、（徒歩30分程度）</p>  <p>↑日本に上陸してほしいくらいおいしい名物料理ホーショール（揚げ餃子）を食べに行ったり。</p>
昼	<p>12:00ごろ~13:30 <u>ウォーキングしながら帰宅して昼ご飯</u></p> <p>教室が足りないので二部制のモンゴルの学校。午前授業は終わり、午後授業の先生・子ども達が来るまで、一度帰宅してお昼ご飯を食べる。運動不足解消のため、わざと遠回りして帰ることも。</p>	
夜	<p>13:30~17:00 <u>学校で授業、空き時間は授業準備</u></p> <p>17:00~ <u>帰宅・就寝</u></p> <p>家で好きな音楽を聴いたり、動画を観たり、本を読んだりして夕飯を食べる。日によっては、日本語クラブや授業の準備が入ったり、帰り道に同任地隊員と外食したりすることも。</p>	